

# Crafts in Okinawa

## Glass, Ceramics, Textile and Lacquerware

# 沖縄の工芸

— 琉球ガラス・陶磁器・染織・琉球漆器 —

2015年 9月8日(火) — 10月18日(日)

※染織作品は前期9月8日(火)～27日(日)、後期9月29日(火)～10月18日(日)で展示替えを行います。



[休館日]

毎週月曜日

※ただし9月21日(月・祝)・10月12日(月・祝)は開館、  
9月24日(木)・10月13日(火)休館

[開館時間]

午前9時～午後4時30分

[入館料]

一般300円

※中学生以下無料、障がい者半額

[お問い合わせ]

町田市役所 Tel.042-722-3111(代)

・エイサー祭り・

「第29回フェスタまちだ2015

～東日本復興支援 とどけよう 町田のカ～」

9月12日(土)・13日(日) ※荒天中止

原町田大通り・カリヨン広場ほか

お問い合わせ：Tel.042-726-8852

展示総数 約100点!

主催：町田市立博物館 特別協力：浦添市美術館、沖縄県立芸術大学附属図書館・芸術資料館、沖縄県立博物館・美術館、合資会社奥原硝子製造所、共立女子大学、琉球ガラス工房、古美術親宝堂、女子美術大学美術館、有限会社宙吹ガラス工房 虹、那覇市伝統工芸館、読谷村立美術館、読谷村立歴史民俗資料館、琉球ガラス村ほか 後援：日本ガラス工芸学会

右上から右回りに／大城孝栄 《クイナ文金銀箔入口花器》制作年不明 琉球ガラス村／池宮城善郎 《金彩燈華》2005年頃 作家蔵／新垣栄三郎 《獅子香炉》昭和時代 個人蔵／桃原正男 《月桃水差》1998～2000年 奥原硝子製造所／稲嶺盛吉 《兜露花器》2005年 作家蔵／《朱漆山水人物沈金足付盆》16～17世紀 浦添市美術館 (所蔵及び写真提供)

《黄銅地杖垂板燕流水蛇籠昌蒲模倣紅型衣笠》19世紀 女子美術大学美術館 [前期展示]

町田市立博物館  
Machida City Museum



# Crafts in Okinawa

Glass, Ceramics, Textile and Lacquerware

## 沖縄の工芸

— 琉球ガラス・陶磁器・染織・琉球漆器 —

2015年9月8日(火) - 10月18日(日)

沖縄では、琉球王国の時代から、中国や東南アジア、日本本土など周辺地域の影響を受けながら、独自の豊かな文化が育まれてきました。本展覧会では、沖縄の芸術の中からガラス、陶磁器、染織、漆器をご紹介します。沖縄の工芸が総合的に取り上げられる機会はあまりなく、特に戦後の琉球ガラスがまとまって紹介されるのは県外では初めてのこととなります。陶磁器は近代の作品を中心にその歴史が一望できる作品が集められ、染織品は紅型だけでなく絣や芭蕉布といった日常生活に身近な衣裳も展示されます。漆器は16世紀から19世紀までの優品が並び、時代につれて変化した様々な技法を目で楽しむことができます。町田市では毎年9月に、沖縄のエイサー演舞を中心とした「フェスタまちだ」が開催されています。地元の祭りの時期に合わせた本展覧会により、沖縄の文化、芸術への理解と親しみがよりいっそう増すことでしょう。

### 体験講座「リサイクルガラス砂絵教室」

琉球ガラスが廃瓶などのリサイクルから始められたことにちなみ、研磨したガラス砂を使用して砂絵を作ります。デザインは自由ですが、紅型の文様もご用意しています。

9月12日(土) 午前10時～正午

講師：町田市3R推進課職員

会場：町田市立博物館 2階講堂

対象：小学生以上 ※小学生の場合は保護者同伴のこと

定員：30名(要予約※町田市イベントダイヤル(Tel.042-724-5656)にて、8月11日(火)正午より募集開始(先着順)・要入館料)

### ミュージアム・コンサート「沖縄の歌と踊り」

9月27日(日) 第一部：午後1時～2時30分 第二部：午後3時30分～5時

※いずれも同じ内容です。開場は開演の20分前です。

また原則として開演後の途中入場はできません。

演奏者：野村香司氏(琉球古典音楽野村流保存会)・川崎育恵氏(琉球華曲保存会)ほか

踊り：真踊流佳瑞の会瑞慶山和子研究所・真踊流佳藤の会藤原悦子研究所

演目：かぎやて風・かせかけ・ぜい踊り・貫花・安里屋ユンタ・芭蕉布・瓦屋・谷茶前・高平良万歳ほか(予定)

会場：町田市立博物館 2階講堂

対象：中学生以上

定員：各回50名(要予約・要入館料) 全席指定(応募時の先着順になります)

応募方法：町田市イベントダイヤル(Tel. 042-724-5656)にて、9月2日(水)正午より募集開始(先着順)。※一度のお電話で同時に応募できるのは2名までです。

### 講演会「沖縄の染織 —紅型を中心に—」

10月4日(日) 午後2時～3時30分

講師：長崎巖氏(共立女子大学教授)

会場：町田市立博物館 2階講堂

定員：60名(要予約※町田市イベントダイヤル(Tel.042-724-5656)にて、

9月2日(水)正午より募集開始(先着順)・要入館料)

### ギャラリー・トーク(担当学芸員による展示解説)

9月20日(日)・10月10日(土) ガラス担当学芸員による解説

9月23日(水・祝)・10月12日(月・祝) 染織担当学芸員による解説

各回午後2時～2時30分

会場：町田市立博物館 1階展示室

定員：各回20名(予約不要・要入館料)

### 町田華道協会によるいけばな展示

10月6日(火)～18日(日)

会場：町田市立博物館 エントランスホール

### エイサー祭り

「第29回フェスタまちだ2015 ～東日本復興支援 とどけよう 町田のか～」

市の中心街で、沖縄のエイサー演舞や東北物産展を行います!

日時：9月12日(土)正午～午後5時30分/9月13日(日)午前11時～午後6時 ※荒天中止

場所：原町大通り・カリオン広場ほか

主催：町田市中央地区商業振興対策協議会(中対協)・フェスタまちだ2015実行委員会

お問い合わせ：中対協事務所(月・木曜日 午前10時～午後5時) Tel. 042-726-8852



大城孝栄 葉文花器  
2005～07年頃 ヌ 琉球ガラス村



稲嶺盛吉 紅珊瑚変形壺花器  
2002年 作家蔵



桃原正男 月桃芯入網花瓶  
1998～2000年 奥原硝子製造所



紺木綿地格子模様花織衣裳  
19世紀 読谷村立歴史民俗資料館【後期展示】

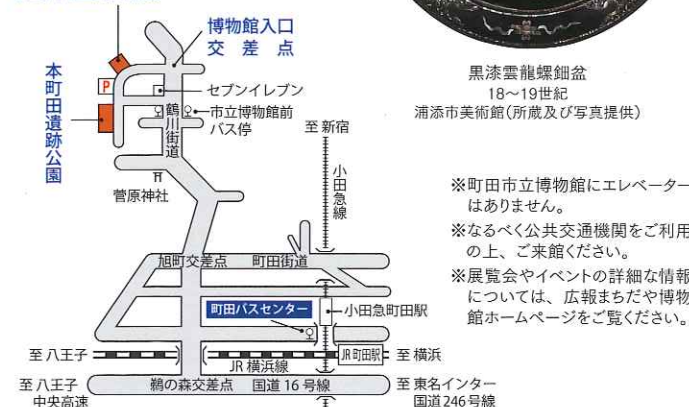


金城次郎  
イッチン双魚文皿  
1946～72年  
個人蔵



黒漆雲龍螺細皿  
18～19世紀  
浦添市美術館(所蔵及び写真提供)

### 町田市立博物館



[交通案内] JR横浜線・小田急線「町田」駅下車。  
町田バスセンター7番乗り場より「藤の台団地」行にて「市立博物館前」下車。徒歩7分。  
※詳細はホームページをご覧ください。

町田市立博物館  
Machida City Museum

〒194-0032  
東京都町田市本町田3562番地  
Tel. 042-726-1531  
http://www.city.machida.tokyo.jp

次回展覧会：「国立能楽堂コレクション 能・狂言の面と装束」10月31日(土)～12月20日(日)

